

市民活動だより

【発行】小浜市ボランティア・市民活動交流センター（西津コミュニティセンター内）

小浜市北塩屋 22-2 センター出入口：国道 162 号側（旧西津保育園玄関）

開館時間：9:30 ～ 16:30 休館日：日曜日、月曜日、祝日、お盆、年末年始

電話/FAX 52-7837 メール volunt-sien@city.obama.lg.jp

令和5年度 小浜市ボランティア・市民活動交流センター登録団体を紹介します

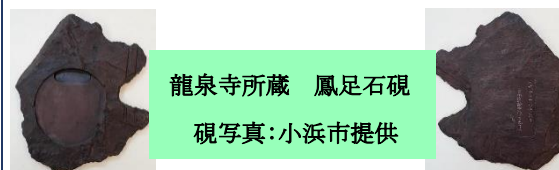
No.	団体名	活動内容
1	小浜山の会	登山・ハイキング等
2	小浜市郷土史研究会	郷土の歴史、地理の研究
3	要約筆記サークル ハンドリリーフ	要約筆記通訳
4	Orange peel	手芸作品作成
5	おばま児童文学会 風夢	読み聞かせ
6	NPO法人 WACおばま	まちづくり
7	認知症の人と家族の会	認知症の人と家族の支援
8	小浜助産師会 うぶごえ	子育て支援
9	国際ソロプチミスト若狭	その他
10	NPO法人 わくわくらぶ	託児・子育て相談
11	NPO法人 エリア0	音楽演奏
12	観光ボランティアガイド 「若狭の語り部」	観光ガイド・文化歴史の伝承
13	若狭西地区更生保護女性会	更正保護
14	音楽ボランティア ミュージックフレンズ	音楽イベントの企画・運営
15	若狭ウインドアンサンブル	音楽演奏
16	小浜市母子寡婦福祉連合会	社会教育
17	加斗ク LOVE	まちづくり
18	劇団久須夜	演劇
19	若狭フィリピンの会	国際交流
20	福井エスペラント会	国際交流
21	小浜市国際交流協会	国際交流
22	マリンカの会	国際交流
23	おもちゃ病院「鯖の道」	社会教育
24	若狭日本語の会	国際交流
25	童謡をうたう会 赤いくつ	合唱
26	子ども食堂「おむすびころりん」	子育て支援
27	杉田玄白記念・公立小浜病院園芸ボランティアすみのの会	園芸
28	小浜古文書の会	古文書解説
29	ふくふく笑いクラブ小浜	笑いヨガ
30	小浜市婦人福祉協議会	婦人福祉
31	小浜市身体障害者福祉連合会	身障者の社会参加
32	天使の母の会福井	流産・死産経験者のサポート
33	宮川産鳳足石硯研究会	鳳足石硯調査

NEW

新規登録団体のご紹介

宮川産鳳足石硯研究会 会長 谷川 治一

2018 年の『まほろばの里・若狭みやがわ創生』事業をきっかけに、宮川産紅梅石（鳳足石）の歴史を伝承するための勉強会がスタート。小浜藩主が全国 41 か所の社寺に奉納した『鳳足石硯』。2022 年から現存確認調査を「若狭古文書の会」他、多くの学識経験者様のご協力を得ながら現在も継続調査をしています。地区内外の若い人たちに知ってもらえることを願います。



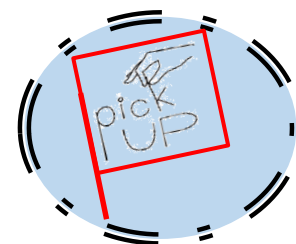
【硯面】

【硯陰面】

若狭おばま環境美化デーのお礼



小浜市は、市民・事業所・行政の協働によるごみのないきれいなまちづくりを推進しています。毎年9月第1土曜日を「若狭おばま環境美化デー」に定めて、本年も9月2日（土）に清掃活動が行われました。お忙しいところ多数の方々にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。



活動団体紹介

若狭日本語の会

若狭日本語の会は、市が開催した日本語講師養成講座（基礎講座）の受講生有志で、平成7年3月に発足しました。

小浜市に住んでいる外国語を母語にしている人に、日本語を日本語で教えるボランティアをしています。学習者は、日本人の妻、ALT（外国語指導助手）、事業所の実習生や研修生が主で、小学生や中学生もいます。中には、日本語能力試験の受験や、自動車免許取得を目的に学習する人もいます。

学習は、1人につき週1回、1時間半程度で行っています。日本語の学習のときは市販のテキストを使い、大体1対1の個別学習で進めていますが、グループ学習のときもあります。「ことば」は、日々の暮らしの中でコミュニケーションを取るために最も重要な道具です。ゴミの出し方、近所や学校、職場での伝達、趣味の会の仲間づくりなど、日常生活で使う「ことば」を学習者に覚えていただくことを、本会会員はとても大切に考えています。「ちやうやろ」「せんといて」などの小浜弁を、自分では気づかないうちに話していますが、学習者には、働く場所、暮らす場所で必要な「ことば」を覚えてもらいたくて、学習の合間に、小浜弁を繰り返し使っています。

会では、学習者と会員間の理解を深め親睦を図るため、学習者の子どもや夫、会員の子どもが日本語を使ってゲームや、軽食を取る新春パーティを開催しています。コロナ禍で、ここ3年中止しましたが、来年は開催できそうです。毎年顔を合わせる子どもたちが大きくなっても仲良く遊んでいる様子を見ると、やはり真の交流は、繰り返し出会い、日頃から互いを気にしつつ暮らしていくことが大切だなと感じます。

本会では、微力ながら、小浜市に暮らす外国語を話す人たちが、日本語を覚え、小浜弁を話し、地域の仲間として、市民と共に地域を支える人材となっただけのよう、貢献していきたいと思います。

【やさしい日本語】

現在、様々な国の外国人に対応するため「やさしい日本語」のガイドラインが出ていますが、これは、普段日本語で暮らしている高齢者や子どもにとっても、易しく理解しやすい表現です。一文を短くし、伝えたいことを明確に簡潔に書き、カタカナ語の外来語はできるだけ使わないことなどに意識していただくと、やさしい日本語に近づきます。多くの皆様が、仕事場や地域で通知する文章で、意識して取り入れて使っていただけると嬉しいです。



ボランティア・市民活動交流センターからのお知らせ

夜間に会議をご希望される場合は、「小浜市働く婦人の家」をご使用できます。事前に予約と使用許可申請書（一時）の提出が必要です。お問い合わせ先は、ボランティアセンター、または未来創造課まで。



小浜市国際交流協会
マリンカの会・若狭日本語の会



7月9日(日)
若狭おばま国際交流七夕のつどい

サンサンホームで4年ぶりに開催され、7か国の外国人37名が参加されました。願い事を書いた短冊を笹に吊るしたほか、歌・ファッションショー・茶道体験や抽選会、炭坑節で大変盛り上がり、楽しいひとときを過ごしました。

小浜助産師会 うぶごえ



産後ケア

中山クリニックで、月2回火曜日に「産後ケア」を開催しています。助産師が、産後の心と体を、ママの希望に沿って過ごしてもらう日です。産後のお困り事、育児相談、沐浴や母乳マッサージもします。

若狭西地区更生保護女性会



7月11日(火)
福井県更生保護女性のつどい

福井市フェニックス・プラザで「令和5年度女性のつどい」が開催されました。会員研修は、つるがCAP代表の藤野 明美氏の、『子どもを暴力から防ぐためにおとなにできること』の講演がありました。

NPO 法人 わくわくくらぶ



6月14日(水)親子消防署見学

今年設立20周年を迎えた当団体では、乳幼児の保育、一時預かり、親子の広場など子ども達にかかわる様々な支援をしており、6月には親子で参加できる消防署見学会を開催しました。



市民活動団体の 活動を紹介します



子ども食堂「おむすびころりん」



8月5日(土)
福井県共同募金応援キャンペーン

福井県共同募金会の助成金をいただき、一人親家庭、独居高齢者に物品の配布をしました。

おもちゃ病院「鯖の道」



9月10日(日) おもちゃの修理
県若狭図書学習センターで、壊れて動かなくなったおもちゃのカルテを見ながら、ドクター11名が特殊な工具等を使って、無償で修理をしました。

NPO法人 WACおばま



7月25日(火) 夏休み科学体験教室
小学生高学年を対象にした、手作り望遠鏡を作製して、月面観察教室が開催されました。参加した親子は、夏の夜空で初めて見る美しい月面観察に驚嘆しました。夏休みの思い出になりました。

小浜市婦人福祉協議会



9月27日(水)
小浜市・若狭地区合同研修会
小浜市まちの駅・旭座で、「出かける婦人福祉研修会」を開催しました。講師に大森和良氏をお招きして、歌とお話の楽しいひとときを過ごしました。